





デッサンとは何か。
常に問われ、人は万別の答えを導く。
または問うことを諦めていく。
通過儀礼の如く芸術の世界の入り口に立ちほだかる。
開門のように厳しく、そして時に世界へ誘う。
果たしてこのデッサンというものをはかり知る手段はあるのか。
やつかない問いに付き合わなければ見放され、あるいは芸術がデッサンを見放してしまう。
掴みこまない問いかけを、一人の絵描きの生き方を全てをかけた作品の中に見出す。
画家、木村克朗の在り方である。
デッサンはここに潜んでいるのか、正体を掴みたい。
観念的に探るのではなく、木村克朗の個に刻まれた「創造の倉庫 depot」を垣間見る
ことで問いに挑む。それがこの展覧会の企みである。
これらの作品群を鏡として鑑賞者が「デッサンとは何か」を自分と向き合い、答えを誘
う展覧会になることに願いを込めて。

展覧会記録

公開展示設置…2023年10月28日(日)～10月31日(火) 10:00～17:00
 展覧会日時…2023年11月1日(水)～11月12日(日) 10:00～18:30
 展示作品…376点(1963年～2023年、東京藝術大学在学時から現在まで)
 会場…京都芸術大学 ギャラリー・オーブ

関連企画

- (1) 美術工芸学科油画コース ホームカミングデー 11月5日(日) 14:00～15:30
- (2) ギャラリートーク 11月10日(金) 17:00～19:00
聞き手 木村俊介(文芸表現学科)
- (3) 第19回「ミロのヴィナス」デッサン大会 11月11日(土) 10:00～18:50
制作・公開審査

企画・筋内新一(芸術教養センター)
 企画協力・森本玄(美術工芸学科油画)
 協力・芸術教養センター・美術工芸学科
 助成…2023年度特別制作研究費
 展示計画・施工・NEW DOMAIN
 搬入・搬出・HAIDENBAN
 作品撮影・顧剣享